

臨床試験概要 雛形

課題名

びまん性内在性橋グリオーマ (DIPG) のレジストリ構築および緩和ケアの実態解明を目的
とした多施設共同前方視的観察研究
JCCG DIPG-2023

1. 研究代表者(氏名、施設)

鈴木智成、埼玉医科大学国際医療センター

2. 研究事務局(氏名、施設)

新妻秀剛、東北大学病院

千葉 謙太郎、東京女子医科大学

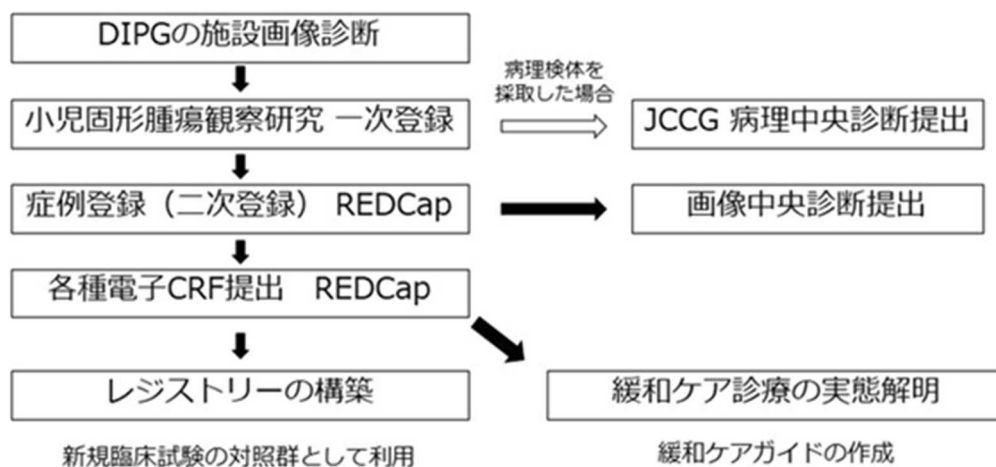
3. 目的

わが国における、びまん性内在性橋グリオーマ (DIPG) 症例の診断、治療実態、予後を把握するために、患者さんのデータを登録する研究です。また、DIPG に対する緩和ケア診療の実態を明らかにし、医療現場の指針となるガイドを作成します。

4. 対象

診断時年齢が0歳以上30歳未満の、新規に診断されたDIPG患者

5. 治療(シエーマ可)



6. 予定登録数と研究期間

予定登録数：60 例

登録期間：2 年

観察期間：2 年

相研究期間：5 年

7. 問い合わせ先

埼玉医科大学国際医療センター 鈴木智成 042-984-4111